

こ ん に ち は



桜前線の北上が話題になる季節ですね



令和4年 3月号

BCP（事業継続計画）の策定に地域で取り組んでいきます

2011年3月に発生した東日本大震災や新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、私たちは様々な「不測の事態」に遭遇してきました。そのような「不測の事態」が発生しても、企業としての事業・業務を中断させず、仮に中断しても可能な限り、短期間で復旧させるためにあらかじめ備えておく計画のことを **BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）** といいます。BCPには<1>被害を最小限に抑え<2>事業と雇用、信頼を守り<3>社会貢献を継続できるといった効果があり、昨今の自然災害や感染症の蔓延により、介護施設・事業所など、全てのサービス事業者を対象に、2024年までの策定が義務化されました。



BCPは金融・保険業界、建設業界、電気・ガス・水道業界、運輸・郵便業界など、様々な業種で策定するよう政府より促されています。その中でも、医療・福祉業界の策定率は約20%と、全業種平均の約40%より低い割合（2020年1～2月実施の内閣府調査より）となっているため、業界全体での策定が今後進んでくるものと思われます。

【策定に向けて】 当事業所では、まずBCPの理解を深めている段階です。その中で、自施設だけでなく、地域でもBCPを策定していく必要性を感じました。不測の事態が発生した際、「他事業所の状況も共有し、必要時にはお互い助け合っ



スタッフ、ご利用者・ご家族の生活を守る」などです。
「自施設のBCP策定を進めつつ、地域でもBCPを策定していく」
次年度はその足掛かりとして、様々な連携を図ってまいります。

都筑区医師会訪問看護ステーション	TEL	045-913-5181
都筑区医師会ヘルパーステーション	TEL	045-913-3577
都筑区医師会24時間在宅ケアステーション	TEL	045-913-3577
都筑区医師会居宅支援センター	TEL	045-910-6327
都筑区医師会福祉用具センター	TEL	045-911-6100
都筑区医師会ナーシングホーム	TEL	045-913-6321

看護・介護・福祉用具・24時間在宅ケア

居宅

FAX 045-911-6700

FAX 045-910-6506

☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆

http://www.tsuzuki-med.org/wp/center/zaitaku_features/

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『在宅事業部門』からお入り下さい。

健康まめ知識

季節の変化や食べる人の体調に合わせて、健康を維持するために、食材や漢方の生薬を選び、料理することを「薬膳料理」といいます。しかし、薬膳料理を日常的にするのはハードルが少し高いので、身近で、旬の食材の効能を毎日取り入れていくことが大切です。

そこで、この時期お勧めの食材は「菜の花」です。菜の花は、デトックス効果が高い食材で、身体の中にある余分なものを排出する効果が期待できます。他にも、ビタミンCを豊富に含むので、抗酸化作用や免疫力アップ、血管を強化したり、美肌を育成したりする効果が期待できます。また、造血作用も期待できる葉酸や鉄・カルシウム・カリウムも含まれています。女性に嬉しい効能が多い菜の花ですが、選ぶ時のポイントがあります。花を咲かせる前の方が、植物が生長するために必要な栄養素をたくさん含んでいるので、しっかりしたつぼみの状態のものを選ぶのがポイントです☆また、春の山菜類であるセリやこごみ、タラの芽、フキノトウなどはお浸しやサラダ、天ぷらなどに活用される食材ですが、これらは解毒食材とされていますので、冬の寒さで滞った身体をデトックスしてみتهはいかがでしょう♪



編集後記

春を迎え、日中は暖かな日差しが降り注ぐようになりましたが、朝晩は寒いですね。春分の日的前後 3 日間は春の彼岸と呼ばれています。「暑さ寒さも彼岸まで」と古くから言われているように、この頃を境に寒さともお別れをし、過ごしやすい気候へと変わっていきます。花粉症の方には悩ましい季節・・・今年の間東甲信の飛散量は例年並とのことです。



☆がん看護研修会を開催しました☆

1月20日に「がん薬物療法の最近の動向と基礎知識」、2月25日に「がん看護におけるコミュニケーション」というテーマで、横浜労災病院看護部のがん化学療法看護認定看護師に講師をお願いしました。

1回目はオンラインで、2回目は当事業所で疑似体験型の研修を行う予定でしたが、感染拡大第6波の渦中でしたので、2回ともオンライン研修となりました。

研修では、進化している薬物療法、自宅で抗がん剤治療中にご利用者・ご家族、私たち訪問看護師が気をつけることについて、学びを深めました。コミュニケーションについても、基礎的なスキルを学びつつ、看護師としての関わり方を振り返り、今後のコミュニケーション方法を考える貴重な機会になりました。また、オンライン上ではありましたが、顔を見合わせながら質疑応答などのやり取りを行なったことも、病院との連携を深める機会となり、地域連携の面においても貴重と感じました。今後もより良いケアを提供できるよう、定期的に学びの機会を設けてまいります。



🌸 ナーシングだより～桃の節句～ 🌸

3月3日の桃の節句に合わせて出入口にひな人形を飾り、行事食で「ちらし寿司」を召し上がっていただきました♪ご利用者からもご好評いただいている行事食を、今後も季節に合わせて提供してまいります☆



【目安箱】

ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。

913-5181 統括管理者 吉井